

住マメール

2024. 12. 27

第 33 回

発行所
有限会社サニーシステム
あきる野市二宮1156-27
042-559-5472
www.sunnysystem.co.jp

創畜システム稼働

いつもご覧いただきまして有難うございます

一年が「あ・・・」という間で暑い夏だったと思っただら寒くなってしまうました 毎度拙いことをお届けいたしますが お部屋を暖かくして楽しんでいただければ幸いです

今年春に当社では太陽光発電と蓄電池システムを導入しました 目的はエネルギーの自給自足です 高騰する電気代に恐れおののいて・・・というポイントと災害時や停電の時でも事業を継続できるようにということ さらに効果を検証して営業にもつなげていきたいともくろんでおります

そもそも空調設備の工事をメインに仕事していますが特に冷暖房はエネルギーをたくさん使う設備です 自分が提案している商品の省エネ性能やランニングコストを気にするのはもちろんですが

どのように運用すればよいのか？

「快適に暮らす」というテーマを長期的に継続する方法を「エネルギーの使い方」という視点だけでなく「創る・貯める」も含めて模索し続けることが提案力の強化にもつながると考えています

電気代の高騰も二酸化炭素の排出権取引の話題も最近流行りの事業継続計画の課題も全部まとめてビジネスチャンスにしていきたいと思



2025年は組織成長の年

例年通り今年も「あ・・・」という間でしたがいろいろな取り組みを進められた一年でもありました

事務所の環境整備という点では上記の創畜システムの導入があり 新しい仕事としても太陽光や蓄電池の工事は順調に成長しています

またあきる野市の仕事も入札で受注することができました 販路拡大に繋がると期待しています

さらに今夏の異常な暑さが原因となり結露のトラブルが多くありましたが 大学と連携して課題解決の道を探るキッカケをつくることもできました

さらにさらに業務のデジタル化や太陽光・蓄電池の仕事や補助金から入札の仕事まで大活躍の山崎さんに取締役に就任していただきました

そして何より

社内ミーティングに沢山時間を使うことが出来ました 評価制度・等級制度をつくるプロジェクトがスタートし「会社を良くする」「会社を育てる」という仕事もメンバーのみんなに担っていただこうと思っております

工事にお伺いすることはかなり少なくなり 見積や図面の作成もほぼお任せしています 補助金の対応や受注・発注・請求といった業務はもともやっております

働いていないような気もしますが・・・みんなが良い会社にしてくれるのを見守る仕事を担っていきこうと思



新取締役の山崎さん

(藤井 敦)

質問 感想 コメント お待ちしております

FAX から 042-559-3196 お電話から 042-559-5472 メールから info@sunnysystem.co.jp インターネットから [サニーシステム](#) で検索



ブログはこちらからどうぞ



施工実績はこちらからどうぞ

内容についてのお問い合わせ 空調機と住宅家電設備の疑問 サニーシステムと担当者についてのご質問とご意見もお待ちしております

サニシステムで働くひとってどんなひと？

新年にお届けするニューズレター裏面にて、スタッフの諸々を紹介することになり今回が第二回目！今回は事務・門井が担当します。

我が家のアイドル、柴犬のハクを紹介します。ハクは現在八歳。犬の世界ではシニアの域に突入したともいえる年齢です。ハクは、一昨年の夏、目が見えなくなりました。それは本当に突然のことです…大好きなおやつを目の前に差し出しても、おやつに視線を移さないことで初めて異変に気づきました。あの時の衝撃は今でも忘れられません。その時まではほんやりとも見えていたのだと思います。翌朝の散歩の時には、あちこちにぶつかるとような様子があり、慌ててかかりつけの病院に行きました。柴犬に多いといわれる緑内障かな？そんな不安を抱きながらの受診でしたが、緑内障の所見はなく、状態は思ったより深刻な様子で、目の専門の病院に行くことを勧められました。

検査の結果、病名は「特発性網膜変性症」そして治療方法はなく、さっぱり告げられました。その時点で「明るさも感じていないかもしれない」とのことでした。ごこかのタイミングで目の前が真っ暗になつてしまったことを思うと、今でも胸が痛みます。唯一の救いは、この病気は、痛みを伴わず、命に別状はないことでした。



当初は、道の真ん中で立ち止まり、不安そうに目線を右や左にやるようなこともよくあり、そんな様子が不憫でたまりませんでした。いつからかそんな素振りもなくなりました。ハクにとっては、悲観するような感情は無かったのかもしれませんが、犬は、ただただ目の前の現状に向き合う生き物なのだと思感しました。玄関までの経路も、ただきに降りる段差も、玄関から道路に出る2段の階段も、すべて体が覚えていきます。前足で、段差を探りながら上手に降りることが出来ます。この姿がまた、とてもかわいいです。

散歩中は、これまで以上に声をかけながら歩きます。相変わらずの雨嫌いで、ただきに降りる直前のホイコットは必須。

元々食べることが大好きなハクですが、目が見えなくなり、食べ物への執着は増しました。年齢的にも、寝ている時間が増えましたが、ゆで卵の殻をむく音、フロッコリーが茹で上がるにおい、サツマイモが蒸しあがるにおいは、寝ている時でも見事察知、くるりと回って、キッチンに向かって行儀よくお座りして待っています。

ハクの目が見えなくなつてから、お昼休みに一度帰宅するといふ生活をさせてもらっています。以前、見守りカメラでの様子がおかしく、仕事中に急遽帰宅させてもらうことがありました。ハクの様子を確認後、慌てて会社に戻ると、居合わせた社長は「連れてきてもいいですからね」と声をかけてくれ、気持ち的にも楽になったことがあります。目が見えなくなつてからの留守番は、今まで以上に心配ですが、柴犬特有の警戒心が強いので、現状では、慣れた自宅でのゆとり過ごすことがベストだと考えています。いつか、ともに出動させてもらう日が来たら、その時は、看板犬デビューのお知らせをさせていただきますね。

歩くスピードはゆつくと、散歩の距離も短くなりましたが、文字通り、道草を食いながら…これからも、外のおいを感じ、一緒においしいものを楽しみながら、ゆるりと過ごしていきたいと思います。



施工スタッフ紹介します！

今回は、入社十年目の小池さんを紹介します。

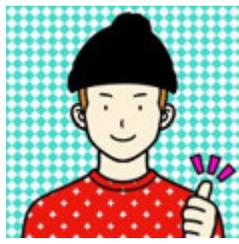
小池さんといえば…切つても切り離せないのがライオン。藤子不二雄アニメで育った世代にはおなじみかと思えますが、リアルなライオン大好き小池さんなのです。遠方の工事に伺う際は、現場近くのライオン屋さん情報もチェック。次郎系が好みとか？！

それから、我が社の筋トレマイスターでもあります。エアコンの室外機は二十キロから重いものでは五十キロ以上あるものもあります。二階への設置の場合、これを持って、階段を上ります。もちろん、コツはあるので

しょうが、やはり日頃の体づくりの賜物なのだ…と、ひそかに感じています。事務所の一階には、ベンチプレスがあり、夕方、一階から、トレーニング機器の音が聞こえてきます。

そして、小池さんは動物好きでもあります。犬も猫も大好き。訪問先に、ワンちゃん猫ちゃんがいると、会社に戻った時「かわいかったー」と話してくれます。私も、犬が大好きなので、そんな話を聞くだけで嬉しくなります。

そんな小池さんですが、正直言うと、私の第一印象はちょっと怖かったのです。しかし、実際は違っていて、後輩が困っていれば必ず、ボソッと一言、助け舟を出します。この、「ボソッと」が、小池さんらしさであり、私自身も、その何気ない一言で助けられたことは多く、緊張感が和らいだ…という場面は意外と多いのです。



今年新たな挑戦！

我が社の前社長。本人の希望で現在の愛称は「カメ」そのカメさんといえば…とにかくアクティブ。

昨年、市内で開催された地域活性イベント「まちゼミ」では、近隣の小川を熱心に探究。地域の学童で、小学生と囲碁を楽しんだり、常に地域の子どもたちに温かい目を向けるカメさんです。今年も、そんなカメさんとともに、新しいことにトライしてみたいと思います！

日常のひとコマや、我が社がある、あきる野市の紹介を、会社のインスタグラムで発信していきます。もしよければ、のぞきにきてくださいね。(下のQRコードをスマホのカメラで読みこんでみてください)



つたない文章を、最後まで読んでいただきありがとうございます。 (門井)

